

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 事業実施結果（長野地域）

番号	事業名	団体名	事業内容	事業費 単位 千円	うち 支援金額	講 評
1 地域協働の推進に関する事業						
1	農道協働整備事業	千曲市	農地の高度利用促進と住民と行政が共に手を携えたまちづくりを進めるため、行政が原材料、重機を手配し、住民が労力を提供し、道路の舗装を行う事業。	5,485	2,742	地域内の農道及び林道が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。
2	地域のみちづくり支援事業	坂城町	町が原材料を支給し、地域住民が生活道路としても利用する農道・林道の整備を行う事業。	5,471	2,673	地域内の農道及び林道が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。
3	よろずぶしん事業	小布施町	住民と行政が一体となった活力ある協働のまちづくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。	2,263	1,097	地域内の道路・水路が整備されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。
4	おてんま支援事業	高山村	住民と行政が一体となった活力ある協働の村づくりを進めるため、行政が原材料の支給、職員の派遣による技術的助言のもと、住民が道路、水路の整備を行う事業。	1,349	899	地域内の道路・水路が整備されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。
5	住民主体のみち直し事業	信濃町	住民協働のまちづくりの推進と農業生産の向上のため、町の原材料支給と地元住民の労務提供により、町道を維持修繕する事業。	1,552	1,000	地域内の生活道路が整備され、農作業にも使われる道路の安全が確保されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して地域協働が推進された。
6	原材料支給事業	飯綱町	地域協働によるまちづくりを推進するため、町が原材料を支給し、地元住民が労務を提供して道路の維持補修工事などを行う事業。	4,504	3,000	地域内の生活道路が整備され、安全が確保されるとともに、住民が協力して作業をすることを通して世代を超えたコミュニケーションや地域協働が推進された。
7	みんなで道こせ事業	小川村	公民協働の村づくりの推進と、住民生活の利便性向上のため、行政の資材提供と住民の労務提供により道路の整備を行う事業。	4,717	3,000	地域内の道路が整備されるとともに、地域で利用する道路を住民が協力して作業をすることを通して地域協働が図られた。
2 保健医療及び福祉の充実に関する事業						
8	「ながのベジライフ宣言」事業～よく噛んで、食べたら動いて糖尿病予防～	長野市	糖尿病など生活習慣病の予防に取り組む行動宣言「ながのベジライフ宣言」（ハッピーかみんぐ1.2.30）を通じた市民自らによる健康づくり推進のため、地域での普及啓発を進めるボランティア養成、講演会等の啓発活動を行うとともに、現在40歳からの歯周疾患検診を引き下げ、30歳の市民を対象とした検診を実施する事業。	2,198	1,746	講演会の開催を通じて、多くの方へ歯周病と糖尿病の関係性を周知することができ、また、若い世代の歯周疾患検診を実施することで普及啓発が図られた。
9	ACE健康ポイント事業～健やかで幸せな健康長寿の町づくり～	信濃町	町で実施している健康事業とACEプロジェクトを結び付け、健やかで幸せな健康長寿の町づくりをキーワードに講演会やウォーキングマップの作成、「ACE健康ポイント」を創設する事業。健康ポイントは、今後、イベントや事業に参加した町民に付与し、地域通貨として町で利用できる仕組みを作る	1,932	1,471	健康長寿のまちづくりを目的とする3年間計画の初年度の取組として、講演会や町民とのウォーキングマップ作りを通じ、「健康ポイント」についての周知、次年度以降の稼働への整備が図られた。
10	子育てを地域で支えるソフトインフラ整備プロジェクト	清泉女学院大学・清泉女学院短期大学（長野市）	子育て世帯を地域一丸で支援するため、こども食堂をベースとした一場所多役の子どもの居場所（信州こどもカフェ）として、月1回開催するこども食堂において学力向上支援、悩み相談を併せて開催するとともに、子ども達の参加体験型イベントとして10月にこども文化祭を、住民や学生ボランティアとともに、開催する事業。今回は、子どもの生きる力を高めるため、こども食堂の半分を子ども自身が調理する自炊型にする。	1,772	1,207	こども食堂、「子ども文化祭」の開催等により、学生から高齢者まで多くの異世代の地域住民の協力のもと、子育て世代との交流を深めることができ、地域で支える子どもの居場所づくりの基盤整備が図られた。
11	「にっこりひろばを地域の居場所に」～さんぼんやなぎ子ども食堂事業～	さんぼんやなぎプロジェクト（長野市）	子育て世帯を地域一丸で支援するため、こども食堂をベースとした一場所多役の子どもの居場所（信州こどもカフェ）として、子ども食堂（月1回）、学習支援（週3回）、悩み相談（未定）を、「長野県シニア大学」、「川中島地区社協」等と連携して実施する事業。	918	732	空き店舗を子どもの居場所としての施設として整備し、そこを拠点に学習支援等の活動により、地域の方との連携や活動の定着が図られ、安定した事業実施へとつながる取組となった。
12	さんさい「三世交代カフェ」と居場所づくり推進事業	NPO法人 ホットラインながの（長野市）	子育て世帯を地域一丸で支援するため、こども食堂をベースとした一場所多役の子どもの居場所（信州こどもカフェ）として、こども食堂・学習支援（初めは月1回程度）、悩み相談（随時）を、学生ボランティアや高齢者との協働により実施する事業。	1,318	444	地元の大学生との協働により、こども食堂・学習支援や悩み相談の開催を通じて、子どもの居場所づくりに寄与した。
13	スペシャルオリンピックス日本・長野設立20周年記念事業記念式典・SOスポーツプログラム体験会（ユニス・ケネディ・シュライバー・デューニファイド®️アクト）	公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・長野（長野市）	スペシャルオリンピックス日本・長野設立20周年事業として、記念式典と複数の競技の体験会を学生ボランティアとともに開催する事業。	1,296	1,037	記念式典や体験会を通じて、地域協働の推進に寄与した。
14	貧困家庭の子供たちへICT学習支援事業	特定非営利活動法人 ITサポート銀のかささぎ（長野市）	ICT（Ipad）を活用した子どもへの学習支援を推進するため、昨年開設した学習支援ポータルサイトの充実を図るとともに、子どもの居場所での学習支援コーディネーターを養成（目標60名）する事業。	1,269	836	タブレットを用いた学習支援ボランティア向けのマニュアルを作成したほか、当マニュアルを活用したICT学習支援コーディネーター講座を開催し、コーディネーターの増加に寄与した。
15	信州こども食堂ネットワーク食糧庫の設置運営事業	特定非営利活動法人 ホットライン信州（長野市）	子ども食堂及び長野県が推進する信州こどもカフェの推進を図るため、北信地域を対象に、新たに寄贈食材を保管する食糧庫を設置運営し、活動団体とのきめ細かなマッチングを行うとともに、調理器具を購入し、活用希望団体に対して貸し出しを行う事業。	507	405	信州こども食堂ネットワークの食糧庫として、また、希望団体への調理器具の貸し出し等により、子ども食堂を実施する団体への強力なサポートを実施することができた。
16	広がれ！信州こどもカフェの輪！	特定非営利活動法人 長野県みらい基金（長野市）	ラジオ番組を活用して年間放送50枠を確保、また運動していつでもスマホでも聞けるウェブラジオに毎放送回ごとに情報を提供、ラジオでは、地域の方々、県民に信州こどもカフェやその一場所多様な活動（食事、学習支援、居場所の確保）を知ってもらう内容とし、長野地域のこどもカフェや支援する高校生などの紹介、出演も行う。情報発信等により、視聴者に信州こどもカフェの担い手、支援者になってもらう事業。	3,588	2,062	ラジオ等による情報発信を通じて、各活動団体の取組の効果的なPRとなり、こども食堂や信州こどもカフェの活動を広く一般の方に周知することができた。
17	信州こども食堂を対象にした映画上映会を通して子供たちの心の成長を促すための機材提供事業	翠翔会（長野市）	県内各地で活動する信州こどもカフェ（こども食堂）の課題である資金難と、学び、安全、食育、相談等の活動双方を支援するため、人が集いやすい「映画上映」を通じた多世代交流や親子の触れ合い、話題作り、そのための映画上映用の機器を購入して学習支援、食育支援を行う事業。	421	337	今回整備した機材により、安全性が向上したほか、高画質に映画を見られるようになり、活動の満足度の向上に寄与した。
18	坂城町における発達障害者・児支援普及のためのネットワーク作り	学校法人 四徳学園 長野保健医療大学（坂城町）	発達障がい者・児に対する理解を深め、支援していくため、坂城町において、当事者、一般住民、専門職、企業、行政、大学等により委員会形式のネットワークを形成するとともに、このネットワークでの議論を踏まえて2回のシンポジウムを開催する事業。	675	534	ワークショップ・シンポジウムの開催を通じて、地元住民や専門家との間で意見交換や情報の共有が図られた。

19	長野県内の性的マイノリティの理解と連携推進事業	ダイバーシティ信州(小布施町)	性的マイノリティ当事者と支援者を対象とした集い(勉強会)及び東京・大阪に拠点を置く虹色ダイバーシティの講演会や県内の当事者とのシンポジウムを開催する事業。	804	553	講演会やシンポジウムの開催を通じて、多様性についての理解を広げる必要性が共有された。
20	高齢者と働き盛り世代のための健康づくり教室	総合型スポーツクラブ「この指とまれ☆しなの」(信濃町)	高齢者の転倒防止や寿命延伸のための運動教室、働き盛り世代向けの健康づくりのエクササイズ教室など、各教室に参加してもらうことをきっかけに運動習慣や食生活の改善につながる取組を行う事業。	680	544	各教室の開催やPRにより、参加者の運動習慣等の改善と、将来的な介護予防や医療費の削減、高齢化社会を豊かに過ごすことができる地域の機運醸成へとつなげる活動となった。
3 教育及び文化の振興に関する事業						
21	ながの獅子舞フェスティバル	長野市	次世代への伝統芸能の保存継承と世代や地域を超えた交流を図るため、5月3日に善光寺表参道などで、市内各地の団体が、獅子舞を披露する事業。今回は、演舞会場に長野駅善光寺駅前広場を追加するとともに、参加団体も運営スタッフとして関わることで将来的には市民による自立したイベントへと育てる。	3,939	2,855	地域に伝わる伝統芸能の継承と、世代を超えた交流や賑わいの創出となり、年々参加団体も増加していることから、今後の市民による自立した活動が期待できる。
22	信州須坂町並みの歴史的価値の再認識と保存活用啓発事業	須坂市	須坂市の歴史的な町並み・景観の保存に向け、その価値や魅力の周知を行うため、建築家等専門家の説明を聞きながらのまち歩きや、まち歩きに参加した専門家等による基調講演やパネルディスカッションからなるシンポジウムを、地域の住民団体(須坂景観づくりの会等)や歴史的建造物の所有者との協働により開催する事業。	716	550	須坂地区にある蔵造りの町並みを活かした、「町並み探索」と「シンポジウム」を開催し、市内外の参加者に町並みの魅力を改めて感じてもらうきっかけとなった。
23	地域で学び語り継ぐ堀直虎侯の生涯	須坂市	歴史的事項に関心の薄い市民を含め、多くの人に堀直虎の業績や須坂藩の歴史を知ってもらうために、創作音楽や紙芝居の上演を観光イベント会場でも実施するとともに、公募ボランティアの協力を得つつ歴史文化講演会を開催する事業。今回は、公募ボランティアスタッフによる企画展示コーナーを設ける。	645	516	市民による紙芝居や創作音楽の上演、歴史文化講演会の開催を通じて、歴史に関心のなかった市民へ広く周知することができ、地域の誇りや愛着の醸成が図られた。また、企画展示コーナーの設置は、ボランティアスタッフが地域の歴史文化について地域を深めるいい機会となった。
24	長野地域スポーツ振興事業	長野広域連合	スポーツを通じた長野地域全体のスポーツ振興及びチームの応援等を通じた地域の一体感の醸成を図るため、サッカー等4種のプロスポーツチームが長野管内9校の保育園・小学校を訪問してスポーツ交流を図るとともに、お返しとして園児・児童がそのチームの応援旗を持ってスタジアム等の公式戦会場でも応援を行う事業。	4,959	2,272	プロスポーツ選手との交流や施設の利活用により、子どもたちのスポーツへの関心が高まったほか、長野地域のプロスポーツチームの認知度向上に寄与した。また、参加した子どもたちの体力向上・健康増進・情操の育成が図られた。
25	武田信玄のろし上げ実証事業	長野市大岡地区住民自治協議会地域づくり委員会(長野市)	大岡地区の活性化を図るため、地区内の山城について学ぶ歴史講演会を開催するとともに、「のろし上げ」のリレーを行う事業。昨年の大岡地区内の山城4か所から9か所へ会場を増やす。のろし上げにあたっては、それぞれの場所の地区住民が会場整備やのろし上げの作業を行う。	506	365	古来の手法であるのろし上げの実証を通じ、山城について学び、地域の歴史的財産に地区住民が目を向けるきっかけづくりとなった。また、のろしの上がる風景は注目を浴び、今後他地域との連携など、広域的取組への基盤となった。
26	第14回「まつしろ現代美術フェスティバル」	まつしろ現代美術フェスティバル実行委員会(長野市)	平成26年まで13年間開催されてきた「まつしろ現代美術フェスティバル」を、近年注目されているアーティスト・イン・レジデンスの手法を用いつつ再興する事業。フェスティバル前に、「泉水路」をテーマとしたアーティスト・イン・レジデンスによる作品制作と、地域住民とのワークショップを行う。フェスティバルでは、旧前島家住宅、松代藩文武学校などを会場とした現代アート展示やシンポジウムなどを開催。また、同時期に大町市で開催される「信濃の国 原始感覚美術祭」との連携を図る。	1,280	1,000	地域住民とアーティストが協力して作品制作を行ったことで、両者の交流が深まったほか、アーティストの作品をきっかけに、松代に訪れる観光客の増加に寄与した。
27	第41回全国町並みゼミ長野松代・善光寺大会の開催	第41回全国町並みゼミ長野松代・善光寺大会実行委員会(長野市)	松代の伝統的な町並みを保全するための住民意識の高揚を図るため、地元住民、地元小・中・高校生、市内外の大学生とともに、第41回全国町並みゼミ長野松代・善光寺大会を開催する事業。	7,936	4,000	全国町並みゼミの開催を通じて、地元で活動している団体と全国のグループとの情報交換の場となったほか、互いの地域の課題解決の共有や、長野県内のまちづくり関係ネットワーク養成に向けた機運の醸成が図られた。
28	(一社)ガールスカウト長野県連盟キャンプ2018「バリアフリーキャンプ」―障がいを持つ子供たちと共に―	一般社団法人 ガールスカウト長野県連盟(長野市)	バリアフリーの社会を支える子どもたちを育てるため、ガールスカウト長野県連盟ジュニア・シニア・レンジャースカウトと、戸隠・栄村の小学生少女及び障害をもつ小学4年生～高校生年代生徒が共に3泊4日のキャンプを行う事業。障がい者とともに活動することを織り込んだプログラム設定を行うとともに、行動の単位となる班別には、障がいをもった子どもを組み入れる。	3,344	1,298	障がいのある子どもとそうでない子どもと一緒にキャンプで活動することで、共助の精神の醸成が図られた。また、お互いのコミュニケーション能力の向上に貢献した。
29	バドミントンを通じた地域元気プロジェクト～子どもに夢を！地域に元気を！～	特定非営利活動法人 AC長野バルセイロ・バドミントンクラブ(長野市)	2020年東京五輪に向け「長野はバドミントン王国」というブランドを地域住民と築いていくとともに、5年後に8チーム程度のプロリーグ開催実現に向け、地域住民が「見る」機会としてバドミントンチームを招いて交流試合を行うとともに、「体験」する機会としてトップ選手を招いた子ども向け講習会を開催する事業。今回は、昨年招待したコンサドーレ札幌のチームに加え、丸杉バドミントンチームを招待。交流戦の運営には地域住民にボランティアとして参画してもらうとともに、講習会の場は住民ボランティア発掘の場とする。	4,466	2,999	トップアスリートによるハイレベルな試合観戦および講習会には、世代を超えた多くの方が地域内外から集まり、バドミントンを体験したことのない方への体験も実施するなど、競技への興味をもたせ、今後参加者のコミュニティのさらなる発展が期待できる。
30	俄物(にわかもの)を通じてながの祇園祭への参加と伝統文化継承を促す事業	ながの祇園祭屋台運行実行委員会(長野市)	明治時代から昭和39年まで屋台同様に巡行が行われていた可動式の造形物である「俄物」の文化継承を図るため、この「俄物」を市内小学校の児童とともに完成させるとともに、可能な小学校の児童には地域のお祭りに参加してもらいその完成品をお披露目で曳いて地域との交流を図る事業。また、製作物は小学校で展示する。	459	367	台風の影響で一部事業の縮小があったものの、各学校での地域の学びや当日のお披露目えい航には児童が大勢参加、製作物は祭り前日から展示され、希望の学校にはその後学校内に展示されるなど児童への文化の継承が図られた。
31	20.15.10「縁」コンサート	どんどこ座・芙蓉の会(長野市)	「どんどこ座・芙蓉の会」「長沼こまち太鼓」「三登山太鼓」の3団体を中心となり、長野県障がい者福祉センター「サンアップルホール」に障がい者グループの方々を無料招待し、リレーコンサート、様々な出し物、長沼にゆかりのある団体による特別コンサートを実施する事業。	459	367	イベントの開催により、参加者との交流が生まれたほか、発表という場に向けて、グループ員のやる気の向上や、社会参加を促す活動の一助となった。
32	芋井地区発地域間交流事業	芋井の歴史を学ぶ会(長野市)	芋井地域の歴史的背景、観光財産を見直し、光をあて、魅力ある芋井地域として発信するため、年4回の学習会や歴史調査、他地域とのバスによる名跡めぐりの交流会を実施。また活動を通じての芋井の歴史年表を作成し、発行する。	933	746	歴史年表の編纂を通じて地域の魅力を再発見することができたほか、勉強会の開催や他の地域の各所巡りによる地域間の交流が生まれた。
33	箱膳を活用した食育推進事業	信州ひらがな料理普及隊(長野市)	日本人の食に向かう「作法」「行事」「自給」の考えを、楽しみながら次世代に引き継ぐため、箱膳という和食の食事スタイルに着目、箱膳体験を傘下の会員団体が開催し、かつ児童生徒や一般の方にも理解できるよう、各々に応じた学習用パンフレットを作成し、新しい信州らしいライフスタイルを提案する事業。	1,829	785	観光客向けや小中学生等年代にあわせた食育学習用パンフレットの作成と活用により、箱膳をツールとした信州の昔から伝わる料理などの食文化体験や作法等の学びがさらに魅力あるものとなったほか、積極的な体験活動により、広く多くの方へ発信することができ、信州の伝統的な食文化の伝承に貢献した。
34	長野県りんご栽培発祥の地(りんご栽培140周年)地域活性化事業	真島まちづくり委員会(長野市)	真島地区がりんご発祥の地であることをPRして周知するため、真島りんごの歴史のリーフレットやパンフレットの作成、それらを活用した小学校への出前講座の実施、町歩きイベントの開催や散策案内看板の設置、イベントや公民館等での展示用にりんご栽培の歴史パネルを作成する事業。	1,532	1,212	各種印刷物の作成や、それを活用した出前講座の実施、さらにはイベントの開催等により、真島地区でのりんご栽培の歴史をPRすることができた。

35	中条アートロケーション地域振興プロジェクト	中条芸術文化振興会 (長野市)	中条地区に5月にできた、古民家を改築した「中条アートロケーション」をきっかけに集まってきている芸術家・工芸作家を講師として、クラフト・絵画・フォト・子どものためのワークショップ等の開催を通じ、地元の方との交流を促しものづくりの楽しさを体験してもらう事業。ほか、広報パンフレットの作成、必要機器の購入を実施。	1,799	1,425	ワークショップの開催や、広報パンフレットの作成により、芸術文化の振興による中条地区の地域活性化に寄与した。
36	須川展也プロデュース 長野市芸術館プラス・フェスティバル	一般財団法人 長野市文化芸術振興財団 (長野市)	将来を担う高校生（北信地域の2年生を中心）に希望者を募り、トップミュージシャンから指導を受けることで技術力及び、モチベーションの向上に繋げ、地域の音楽文化の醸成を図る事業。また、運営スタッフに吹奏楽部以外の放送部委員や他の文化部も参画することで信州総文祭で培った「高校生が作るフェスティバル」の灯も継続させていく。	3,790	2,142	トップミュージシャンとの練習、本番を通じ、技術の向上のみならず、高校の枠を超えて1つのステージを作り上げる経験や感動とともに、信州総文祭で培った自分達で「作りあげる」醍醐味が一緒になり、大人になっても芸術活動と携わる機運の醸成と、北信エリアの文化芸術の振興へとつながる活動となった。
37	懐かしくて新しい「紙芝居のさと」づくりII	信州須坂紙芝居のさとプロジェクト (須坂市)	「紙芝居のさと」信州須坂を誇りに思う市民を育てていくため、須坂市出身の街頭紙芝居最後の絵元である塩崎源一郎の作品レプリカ（増刷分）を市民と共同で作成し、街頭紙芝居自転車を使用して様々な場所で上演するとともに、関連する講演会や信州紙芝居のさとまつりを開催する事業。今回は、シニアの新たな紙芝居演じ手を育てるとともに介護施設や一人暮らし高齢者向けの訪問おでかけ事業等活躍できる場も設けていく。	1,139	911	博物館に保管している街頭紙芝居最後の絵元である須坂市出身、塩崎源一郎氏の作品のレプリカを、地域の方と共に作成、復刻し「使える文化財」とすることで、中高生への学習に紙芝居を取り入れたり、シニア世代が新たな生きがいとして街頭紙芝居の演じ手となり世代間交流が行われるなど、紙芝居文化の醸成が図られた。
38	須坂☆キッズシアタープロジェクト	ドリーム・コンシェル (須坂市)	子どもたちのコミュニケーション能力、表現力、連帯感や達成感向上及び地元を愛する心を育てるために、須坂藩主堀直虎を題材にした演劇「Straight Tiger 直虎」を、公募した小学3～6年生の演劇出演者と演劇効果音担当者が、ワークショップを通じて稽古・練習し、上演する事業。	1,813	1,354	地域の歴史的人物を題材にし演劇を上演したことで、地元の小学生が自ら演じることでふるさとへの愛着や表現力の向上、地元の歴史・文化の伝承や周知に寄与した。
39	未来への～きずな～『少年サッカー交流大会ki zuna～きずな～in千曲』	千曲市サッカー協会 (千曲市)	東北の震災支援として東北から少年サッカーチームを招待して少年交流サッカー大会を開催する事業。開催にあたり、震災の記憶を消さない、また災害への備えのため、大会2日目に防災について考える機会を設け自分事として学ぶ。	4,509	1,236	サッカーだけでなく「防災」をテーマに「学び」も取り入れた東日本大震災で被災した同世代との交流は、命の大切さ、生きていることへの感謝等に対する子どもたちの意識の向上につながった。
40	さかき里山トレッキングマップ作成事業	さかき里山トレッキングクラブ (坂城町)	町内外へふるさとの里山の魅力を発信するため、坂城町の山トレッキングコースを史跡・植物などの見所や安全に登山する上での注意箇所を分かりやすくイラストにしたトレッキングマップを、坂城町歴史同好会や地域住民の協力を得つつ作成し、このマップの見所を紹介する講演会等を開催する事業。	1,195	956	作成したトレッキングマップは、トレッキング講座の参加者に好評であり、今後更なる活用を通じて、里山の魅力の向上が期待される。
41	エバーグリーンマーケット：「暮らしの教室」の展開と子供の居場所づくり	エバーグリーンマーケット実行委員会 (小布施町)	本団体が運営しているシェアスペース「トボス」の、現在は撤去されている台所を改めて台所としてリフォームし、月2回の子ども食堂「コトボス」（宿題、食事（食事は大人と子どもで一緒に作る）、大人と子どもとの交流を運営する事業。また、親子もしくは大人を対象に「自分達が日常必要とする食べ物や衣服、道具が、誰がどのように作っている、どこから来るのか知る」ための「暮らしの教室」を開催する。	4,952	2,550	信州こどもカフェ「おぶせっこ食堂」の運営を通じ、地域において子どもたちが大人と交流する場を提供した。そのほか、「暮らしの教室」を開催し、地域住民との交流を図ったほか、健康的な食生活を学ぶ有効な機会となった。
42	小布施短編映画祭を通じた映像のまちプロジェクト	一般社団法人 小布施まちイノベーションHUB (小布施町)	小布施町では平成28年度から「映像クリエイターが集うまちづくり」を掲げ、平成29年には映像クリエイターや映像関係者が集まる「Next Filmmakers Summit」を開催した。こうした取組と地域住民との接点を作るため、全国から短編映画を公募して「小布施短編映画祭」を開催する事業。地元住民向けのワークショップも行い、地域住民の映像制作力等を高めてゆく。	2,861	1,215	短編映画祭の開催を通じて、映像文化に対する地域の関心を高めることができたほか、多くの参加者が小布施町を知り、地域と映像作家たちとの今後につながる交流を生み出すことができた。
43	小布施オープンエアシアター	小布施町文化事業活性化実行委員会 (小布施町)	小布施町岩松院に墓がある福島正則を題材にした演劇を、公募した小学生以上の演劇出演者60名がワークショップを通じて稽古・練習し、30名のボランティアスタッフの協力の下、小布施町総合公園野外ステージで上演する事業。県内へ広く発信するとともに、町内小学生の演劇の会や地域活動団体からの協力も得られ、地元の商工会や金融機関から多くのボランティアを募るなど町民が一体となって取り組む事業。	6,312	3,820	地域の歴史的人物に光をあて、地元住民が参加し演劇を上演することで、地域の歴史や魅力の再発見に貢献した。また、各地から多くのボランティアが参加、演劇という手段で地域の歴史的人物について広くPRする活動を一体感をもって取り組んだ。
44	全国絵本ミュージアム会議	全国絵本ミュージアム会議実行委員会 (信濃町)	「自ら本に手を伸ばす子どもを育てる」ために、秋に「全国絵本ミュージアム会議」を開催し、読書活動ボランティア等、読書活動に関わる者の研修を行う事業。会議の午前中はプロから読み方の技術を学ぶ研修、午後はシンポジウムでプロの実演、記念対談、他の地域の活動紹介などが行われる。特に町内の読み聞かせボランティアの新規獲得を目指す。	810	644	全国絵本ミュージアム会議の開催を通じて、地元で活動しているグループの掘り起こしにつながったほか、読み聞かせボランティア養成に向けた機運の醸成が図られた。
45	赤塩焼復活プロジェクトII	赤塩区・赤塩焼啓発委員会 (飯綱町)	赤塩区でかつて焼かれていた「赤塩焼」を活用した地区の活性化を図るため、今回は、採土作業から土づくりを始め、開催要望の多い陶芸教室で焼物を作成する事業。また、赤塩焼復活に向けた取組のプロモーションビデオを作成し、この活動を広く周知していく。	1,654	1,280	赤塩焼の復活による地域活性化を図るため、シンポジウムや陶芸教室の開催、パンフレットの作成、配布を実施したことにより、広く一定の周知とPRにより、今後の地域おこしにつながる活動となった。
4 安全・安心な地域づくり						
46	須坂守り隊見せ隊広め隊事業	須坂市	無人航空機（ドローン）を購入し、地震や災害時に安全性を確保しながら状況を的確に把握し、危険箇所を住民に周知するための動画作成準備及び須坂市の良さや本来の魅力やPRする動画を住民協働により作成する事業。また、須坂守り隊見せ隊広め隊（PR隊）を公募により結成し、防災・観光の目的で作成する動画作成に携わったり、イベントやSNSによりPRを行っていく。	1,089	771	ドローンを活用した動画の作成により、再生回数のアップや、須坂守り隊見せ隊広め隊によるSNSでのPR、拡散により、広く周知が図られた。
47	新公共交通システム構築事業	高山村	村民の重要な移動手段である路線バスの維持と利用促進を図るため、住民と共に平成28年度に策定した「高山村地域公共交通網形成計画」に沿い、現在の幹線交通である村内循環バスのルート・ダイヤの見直しに合わせて、マップ、看板、バス停、ラッピングバス等を整備する事業。	3,479	2,783	路線バスの維持と利用促進を図るため、住民に寄り添う形での周知、マップの作成や、住民協働でのラッピングバスの整備など、質の高い安心な地域公共交通の実現に向けた取組が実施された。
48	除雪機貸与事業	飯綱町	町の地域生活道路のうち除雪車両が進入不可な路線や坂が多く除雪作業に手間取る道路は、現在、住民による協働作業で除雪を行っている。高齢化により手作業での除雪に限界があり、町で小型除雪機を購入し区に貸与することで、住民協働で除雪を行う事業。	3,350	2,233	除雪機の導入により、今までは車両が入れなく非常に手間のかかった手作業による地域内生活道路の除雪を、地域の住民が協力し当番制で作業をすることで、より安全な道の確保と地域協働が推進された。
5 環境保全、景観形成						
49	「春の小布施花巡り」実施事業	小布施町	花による農村景観の魅力向上や地域住民同士、地域住民と観光客との交流を推進するため、地域住民やオープンガーデンオーナーが花づくり講習会で学んだことを活かして小布施駅を花で装飾するとともに、町内全域に点在するオープンガーデンを無料バスでつなぎ、オーナー宅では花を通じた交流を行う事業。なお、バス停も花による装飾を行う。	578	400	「春の小布施花巡り」の開催を通じて、町民・来場者が農村部までその活動を共に楽しみ、交流できる場を提供することができた。
50	秋の緑育フェスタ	一般社団法人 ながの緑育協会 (長野市)	人と地域のつながりを育み、豊かな心を育てる「緑育」の推進を図るため、秋に長野市役所第一庁舎西側広場で、著名園芸家による講演会、吹奏楽や太鼓演奏など会場を盛り上げるステージイベント、季節の草花の展示会、各種園芸教室、体験型ブースからなる「秋の緑育フェスタ」を、市民ボランティアとの協働により実施する事業。	869	486	市民ボランティアや地元企業、団体との協働による実施で、幼児から年長者まで多くの参加があり、市民の緑化意識の向上や、緑を大切に意識の醸成に寄与した。

51	水と自然を大切にすることを育む実践事業	井上地域 水と自然を大切にすることを育む会 (須坂市)	地域の子どものための「地域を大切にすることを育むために、平成28年に老朽化のため取り外された水車と観察池周辺を整備し、地域の人々や小学生により維持していく事業。地域の井水に関する講演会の開催や、小学生が水と自然について学んだことを発表する場なども設ける。	1,162	864	観察池周辺の整備や講演会を通じて、地元の小学生や住民の地域の美化活動に対する意識の向上に寄与した。今後、保全活動を通じて、小学生の「地域の水と自然を大切にすることを育む」ことが期待される。
52	河東線記念公園整備事業	河東線記念公園運営協議会 (須坂市)	平成27年度に元気づくり支援金を活用し整備した公園内の南北に縦断する遊歩道に加え、平成28年度に須坂園芸高校3年生の生徒達が描いた計画図を基に、今回はレールをまたいで東西に横断する歩道を整備し、公園の緑化を当団体メンバー、地域住民、須坂創成高校の生徒との協働により実施し、公園整備完成イベントを行う事業。また、公園整備後は、10月から翌3月まで毎月第3水曜日の朝、地元高校生等による農産物の出張販売実習を行う。	2,513	1,859	旧河東線のレールをまたいで東西に横断する歩道を整備するとともに、公園の緑化を当団体メンバー、地域住民、須坂創成高校の生徒との協働により実施することで、憩いと安らぎの場の提供に貢献した。また、公園を活用した各種イベントの開催で、公園の知名度向上が図られた。
53	須坂地域の花の潤い実践事業	特定非営利活動法人 すみれ (須坂市)	高梨地区住民及び日野地区の小学校等と協働で、国道406号沿いにカンナ及びチューリップを植え、ベンチ・テーブルを整備するとともに、「花いっぱい」のまちづくりシンポジウムを開催する事業。	1,391	1,087	近隣の保育園・幼稚園や小学校と連携し、花によるまちづくりの広がりに寄与した。今後の活動の手法や工夫に期待したい。
54	花の里信更センター整備事業と花木の植栽会	『元気な信更町花の里』実行委員会 (長野市)	「花の里信更センター」において、町内地区の住民が協働で森林空間を利用しての花づくり、案内看板の設置、ベンチ制作等の農山村公園の整備を行う事業。	1,181	873	花の里信更センターを拠点に、地元中学生と地域の方による花木の植栽などの環境整備や、移住者交流会が実施され、地元保育園や住民の方の良好な散策コースとなるなど、農山村公園の充実、活気ある町づくりとなった。
55	どうぶつ達と自然と共に生きる地域づくり～いのちの授業～	社)NGO Life Investigation Agency (千曲市)	千曲市内に生息する野生鳥獣の生息状況の確認を行い、その過程で撮影した動画や写真をもとに千曲市内の小学生を対象に臨場感豊かな環境学習授業を行う事業。千曲市教育委員会が生涯学習の一環として小学生を対象に実施する「科学に親しむ教室」で授業を行う。また、撮影した動画・写真等でDVDを作成、市内の小学校に配布し、環境学習の教材に活用。	2,554	1,941	授業では、撮影した映像をもとに分かりやすく話すなど、取組を通じて、地元小学生の自然環境への興味や関心が広がった。
6 産業振興、雇用拡大 (特色ある観光地づくり)						
56	鬼無里フットパスによるまちづくり事業	鬼無里観光振興会 (長野市)	鬼無里地区における奥穂花周辺地域以外の観光素材の有効活用を図るため、地域の自然や文化など「ありのままの風景」を楽しみながら歩く「フットパス」コースとして、昨年整備した「鬼女紅葉伝説」に因んだ「谷の都コース」に加えて、国重要文化財白髭神社周辺エリアのコースづくりを、住民や関係者とのワークショップを通じて行う事業。また、整備したコースの活用を図るため、休憩場所での地元住民によるおもてなし企画や民泊との連携を図る。	1,737	1,330	住民参加のワークショップの開催・検討による、「しらひげの社コース」の設定、昨年度設定した「谷の都コース」を活用したウォーキングイベントの開催等を通じて、身近な地域資源を活用した新たな観光ツールとして、鬼無里への関係人口が増加。集落の除草や休耕地で作物栽培が開始される等里山の景観が整備され、波及効果をもたらした。
57	「着物で巡る～信州三都ものがたり」の実施	特定非営利活動法人 長野都市経営研究所 (長野市)	観光誘客及び長野の「着物伝統文化」の継続的な発展を図るため、「牛に引かれて善光寺参り」にちなんだ本物の牛とともに着物の女性が善光寺参道を歩くイベントを開催する事業。今回は、着物を着てイベントに参加する県外の女性の募集にあたり、JR東日本とタイアップした「大人の休日倶楽部趣味の会」の講座において、上田・長野・松本の着物に関する文化について学んでいただいた女性の中から、本イベントへの参加を含む上田・長野・松本を二泊三日で巡るツアー参加者を募る。	1,111	889	首都圏での講習会等に参加した「着物伝統文化」に関心のある方に、地元商店街と共同実施したイベントへと参加して頂くことで、中心市街地の活性化に貢献するとともに、信州への再訪を促した。
58	NAGANO善光寺よさこい	NAGANO善光寺よさこい実行委員会 (長野市)	観光誘客による地域活性化を図るため、「NAGANO善光寺よさこい」を開催する事業。全国から集まった各参加チームがオリジナル演舞を舞うとともに、NAGANO善光寺よさこいオリジナル演舞を参加者全員で舞う。参加チームのオリジナル演舞をコンテスト方式で審査し、上位入賞チームは善光寺境内で観光客に向けた演舞を行い、プレミアム感を演出する。	2,974	1,485	ゴールデンウィークに地元商店街を中心に、住民が協力してよさこいイベントを実施することで、長野の魅力や賑わいを、参加した全国からのチームを通じて県外に広くPRできるとともに、地元の小学生、高校生、商店会等、地元住民が参加するなど幅広く地域間・世代間交流が促進され地域活性化が図られた。
59	信州ワイントレイン運行事業	信州ワイントレイン実行委員会 (長野市)	信州アフターDCの特別企画として長野発の「おいこつと」列車を利用し、長野から戸狩野沢温泉駅までの間、北信五岳等の信州の魅力ある風景を眺めながら地元で作られたワインについてテキストで学習しながら試飲する「信州ワイントレイン」を運行。地域一体となって、北信濃の観光素材を広くアピールし、地元産ワインの普及と振興を目指す。	7,187	3,882	「信州ワイントレイン」の運行により、参加者は地元ワイン醸造所で学び、信州産ワインについての見識を深め、北信濃地域の魅力ある風景や、県産ワインについて広くPRができた。(参加者 県内外より178名)
60	外国人旅行客向けの冬のイベント誘客事業	善光寺参道イルミネーション実行委員会 (長野市)	市内の観光地、特に善光寺・松代地区において、入込客数が減少する冬期間に誘客を行う。外国人観光客を受け入れるためのおもてなし講座を地域住民等を対象に実施し、まち全体でのおもてなしの向上を図るほか、長野駅から善光寺までの飲食店マップ(翻訳版)を作成する事業。また、スキーステーションに白馬村に長期滞在する外国人観光客を対象に、古武道や投扇興などの伝統文化を盛り込んだ、白馬村から長野市へのモニターバスツアーを開催。	4,520	3,592	イベントの開催で、善光寺・松代地区の観光地としてのブランドイメージの向上に寄与したほか、モニターツアーの開催は参加者の満足度が高かったことから、今後の観光客の増加に寄与することが期待される。
61	釣一リズム信州推進事業@千曲市(戸倉上山田地区)	「釣一リズム信州」千曲市戸倉上山田地域協議会 (千曲市)	地区の活性化に向け釣り人の誘客を図るため、千曲川にニジマスの成魚を放流し釣り場を整備するとともに、釣り教室の開催や、遊漁券購入者へ飲食店や温泉入浴券等クーポンを配布する事業。	1,134	734	千曲川が、新たな釣り場として魅力ある場所になるよう、放流日やイベントなどのPRやHPやチラシで積極的に発信、どもたちを対象としたルアー教室も開催し、遊漁券の販売が昨年比4倍に向上するなど事業効果が見られた。
62	そば文化による信州千曲「さらしなの里」魅力発信事業	信州千曲「さらしなの里」そば祭り実行委員会 (千曲市)	「さらしなそば」を活用した観光誘客を図るため、信州千曲「さらしなの里」そば祭りを開催する他、そば祭りにおいて、そば打ちを学んでいる長野吉田高校(戸隠分校)と下高井農林高校によるそば打ち実演、焼酎観光会館で戸隠の有力店に指導を受けさらしなそばを提供できる体制づくりに取り組む事業。	5,825	4,170	そばまつりについては悪天候の中での開催ではあったが、去年よりも来場者数は増加し、リピート率も向上した。また、銀座NAGANOでの郷土料理体験を開催、他の施策(移住定住、農業など)とも連携することで、千曲市の特色ある観光資源を良い形でアピールできた。
63	小布施町における英語観光ボランティアガイドの育成事業	一般社団法人 小布施まちインベーションHUB (小布施町)	増えつつある海外観光客に対応する英語ガイドボランティアを育成するため、平成28年度に小布施文化観光協会が作成した「小布施英会話帖」を活用し、「小布施町に外国人観光客が来た時に直面する問題」にテーマを絞り英語研修を行う事業。	450	337	英語ガイドボランティア育成講座を10回開催し、地域の英語ガイドボランティア増加に寄与したほか、地域のインバウンド観光客への対応強化につながる取組となった。
64	観光振興に向けた新たな魅力発見・発信事業	小布施文化観光協会 (小布施町)	観光事業の第一線で活躍する講師を招き、お客様目線による町の魅力づくりと未利用の地域資源の再発見やその情報発信方法を学ぶ講演会と今後の町の取り組むべき方向性を見出す意見交換会を実施するシンポジウムを行う事業。	1,225	604	講演会やシンポジウムの開催を通じて、第三者からの視点や意見を踏まえた観光振興策の実施が期待される。
65	日本で最も美しい村での散走体験を通じた体験型観光×交流×地域連携プロジェクト	特定非営利活動法人 散走が楽しい地域を拓く会 (高山村)	自転車による「散走」と地域資源の組み合わせ、さらには地域住民との「交流」を活かした観光スタイルを提案するため、高山村及び小布施町でモデル事業を実施する事業。地域関係者によるコースづくり、コース試走会を行った後に散走体験会を実施。足腰が弱めの人でも中山間地での散走を楽しめるよう電動自転車を整備し、来年度以降の事業化を目指す。	522	396	地域の観光関連組織及び地元のワイナリーや農家の協力を得ながら、散走(自転車散策)コースの設定を行った。台風により一部イベント等事業内容が縮小し、参加者も期待ほど集まらなかったが、地域の自転車観光の可能性を周辺住民へ投げかけ、知ってもらい理解を深められた。
66	「今、モモを読む」エンデの名作を切り口とした信濃町活性化事業	物語から始まる信濃町活性化プロジェクト実行委員会 (信濃町)	町への訪問客増加を図るため、黒姫童話館に多数資料を所蔵するミヒヤエル・エンデの代表的作品「モモ」を題材に、モモを愛読書とする著名人のインタビュー記事発信、モモの読書感想文コンクール及びシンポジウムを、信濃町在住のエンデファンとともに実施する事業。	2,353	1,653	ミヒヤエル・エンデに端を発したシンポジウムや、著名人のインタビュー記事の掲載を通じて、信濃町の文化的な地域資源の発信と、黒姫高原への来訪者の増に寄与した。

67	黒姫・妙高山麓大学駅伝大会 ～妙高・黒姫・飯綱東高原 47kmを裸でつなぐ～	黒姫・妙高山麓大学駅伝大会 実行委員会 (信濃町)	駅伝大会を通じた観光誘客を図るため、一昨年及び昨年に引き続き3回目の駅伝大会を開催する事業。大会では、陸上教室、地元農家等の協力による夏野菜や特産品の販売、黒姫龍神太鼓の演奏等を行う。今回は、これまでの信濃町、妙高市に加え飯綱町が加わり、飯綱町内の2区間を加えたコースとなる。	8,052	2,300	大学駅伝大会を開催することで広域での地域間連携が図られ、夏合宿誘致やスポーツ振興、またおもてなしとして地域の方の軽トラック市が開催されるなど、地元とお客様双方が楽しめる環境となり、地域活性化が強化された。大学関係者や観戦者が多く開催地のPRにつながった。
68	ストライダー※を通じた黒姫 高原の魅力発信事業 ※子供用ベダルなし二輪車	黒姫高原ブランド倶楽部 (信濃町)	幼児～子ども向けのストライダーを活用した地域活性化に向け、冬季のスノースライダーの認知度向上とインバウンド誘客を図るため、国内及び海外向け(英語版)のSNSを開設し、スノースライダーカップを開催する事業。レース参加者と地元住民が交流を図るイベントや振る舞いを行う。昨年は地元向け大会であった冬季の大会を今回は公式大会として実施。	2,335	1,255	幼児～子ども向けのストライダーの活用により、冬季のスノースライダーの認知度向上とインバウンド誘客を図るため、国内及び海外向け(英語版)のSNS(フェイスブック)を開設するとともに、スノースライダーカップの開催を通じて、参加者と地域住民との交流が図られたほか、黒姫高原の魅力の向上・発信に寄与した。
6 産業振興、雇用拡大 (農業の振興と農山村づくり)						
69	須坂暮らしありのまま農泊推進事業	須坂市	須坂市の都市農村交流における農家の所得増を図るため、農家民泊受入希望農家による先進地域現地視察及び農泊受入体験を行うとともに、銀座NAGANOで須坂暮らしのPRイベントを開催する事業。	1,212	784	旅館業法等の研修会や先進地視察により、地元農家が簡易宿泊営業許可を取得し、農家民泊のモニターツアーを実施するなど、農泊受入体制の構築の第一歩が図られた。銀座NAGANOでのイベント、それら参加者のSNSでの発信により、須坂の魅力を多くの方に伝えることができた。
70	千曲市 あんずのブランド化 による地域活性化事業	千曲市	生食向け高価品種の「ハーコット」に「プレミアム規格」を設けてブランド化を図るため、必要な試験を行うとともに、生産者が銀座NAGANO等で販売を体験し、生産意欲の醸成と消費者の認知度向上を図る事業。また販売に向けた販売促進用のデザイン開発も実施する。	3,764	3,011	凍害対策試験や、ブランド化に向けた基準の策定等のほか、首都圏の販売店やホテル等で販売・求評活動を行い、プレミアム規格品の商品化に向けた準備を進めることができた。
71	ガレット・そば粉の普及、振 興事業	信州ガレット振興会 (長野市)	ガレットの普及を図るため信州産の材料を使用した期間限定メニューを、県内のガレットを提供する店舗(北信の店舗が中心)に考案してもらい販売するガレット祭り、「そば切り」以外のそばレシピやそばによる村おこしについて学ぶ講演会・講習会を開催する事業。	2,680	2,144	生産者や商工会との協働によるガレット祭りの開催等により、そば粉の消費拡大に寄与した。今後、来場者へのアンケート結果を活かした取組が期待される。
72	信州ワインブレッドで地域経 済を循環させる事業	信州ワインブレッド研究会 (長野市)	「長野県産ぶどうを使用したNAGANOWINEと県産小麦100%」の信州ワインブレッドについて、今年度は、ワインを提供する長野地域の飲食店等での取り扱い10店舗を目標に、製パン講習会・試食会、リーフレットの作成、研究会のHP作成、信州ワインブレッドの日パナーの作成等を行う事業。	1,110	888	各種イベントや講習会等の開催により、信州産の小麦やワインを使った、信州ワインブレッドの普及に貢献し、地域産品の有効活用の機運を醸成した。
73	りんごの加工施設整備事業	りんごの里 信更 (長野市)	規格外りんごを地域で有効に活用するため地域住民が協働で菓子を製造、地域内外に出せるようにプレハブを活用した施設を整備し、菓子作り講習会の開催や菓子作成に必要な物品を購入する事業。	4,790	3,072	菓子製造施設の整備により、地場商品の開発ができたほか、施設を活用した地元住民向けのイベントを開催し、住民同士の交流も図られた。

6 産業振興、雇用拡大 (商業の振興)						
74	小布施でやりたいことをカタチにする「おぶせ起業セミナー」	小布施町	小布施町での起業等の増を図るため、受講者同志及び地元企業との交流に主眼を置いた企業セミナーを開催する事業。起業希望者、経営改善希望者、新規就農希望者などジャンルを問わず、様々な方々を受講対象者とする。町では、起業にあたって商工会や関係機関等と連携しつつフォローを行う。	747	421	創業セミナーを開催することで、起業したい方や、既に起業している方のスキルアップなど個々の要望に沿うことが出来たうえ、商工会加盟団体との事業連携に発展するなど一定の波及効果が見られた。
75	地元住宅産業を通じ、県産材活用を促進し、地域活性化するための事業	信越地域快適家づくりの会(長野市)	地元の工務店で家を建てることの良さを認識してもらい地域内経済循環を推進するため、団体会員の工務店や地元の建設関係の学科を持つ高校・大学の学生ボランティアにより、6月9・10日にエム・ウェーブで、ミニチュアハウス、パネル等の展示や、「信州プレミアムカラマツ」の「カブラ」(大きな積み木)を体験できる木育教室等を実施する事業。	5,241	2,332	保育園への訪問木育事業やイベントの開催を通じて、来場者に対し県産材利用をPRできた。
76	産業フェアin信州2018『地域とモノづくり産業～地域を活かし、地域とつながる～』	産業フェアin信州実行委員会(長野市)	「地域共生」をテーマとし、「地域に根ざし」「地域と共に」先進的な取組をする企業を紹介・発信する事業。講演会・セミナー、ビジネス商談会、地元の工業高校・大学等から講師を派遣した小学生向けのものづくり体験イベントを開催する事業。	3,483	2,612	モノづくり分野で重要視されているIoT関連プロジェクトに特化し、北信地域の企業等にビジネス交流による産業振興をもたらすとともに、世代を超えた多くの来場者にとって地域企業を知るきっかけづくりともなり、信州のものづくりの必要性が伝わることとなった。
77	産学官連携による商品開発とメソッド化によるものづくりの拠点形成	国立大学法人 信州大学(坂城町)	デジタル工作機器により多様なアイデアを具現化し、試験的な少量製造と販売を通じて、迅速かつ安価に地域振興のための販売力のある商品を生むために、坂城町、大学、坂城町関連企業等が協働して、「ねずこん」をモチーフにしてこれまで製作してきた製品を見直し、商品化に不可欠な「パッケージ開発用真空成型機」を導入、新たな商品を生み出すワークショップを行う事業。	398	302	ワークショップの実施により、実際に商品開発までつながったほか、情報発信を効果的に行い、大学の知識の活用を通じて地元の地域振興に寄与した。
6 産業振興、雇用拡大 (その他 地域の特徴及び個性を活かした産業振興及び並びに雇用拡大に資する事業)						
78	ヤギ大活躍プロジェクト	飯綱町	ヤギを新たな地域資源として定着させ活用することにより地域の活性化を図るため、しなの鉄道と共同したヤギ駅長ふれあい事業により観光誘客を図るとともに、ヤギ放牧による荒廃農地の優良農地への転換の促進やふるさと寄付金制度を活用したヤギオーナー制度の確立を図る事業。増加傾向にある牟礼駅の乗降客数の更なる増を図る。	688	502	飯綱町の新たな地域資源としてのヤギが広く認知され、多くの来町者があり、地元のしなの鉄道の駅への親しみや、地域への愛着が高まった。また、ヤギオーナー制度も少しずつ定着し、遊休荒廃地の解消に寄与しつつあるなど、今後の継続した地域活動へつながる取組となった。
79	地域ものづくり産業が提供する人材育成	長野工業振興会(長野市)	「研究開発型モノづくり人材の確保」及び「IoTを活用した生産性の向上」に着目し、地域のものづくり産業の人材確保を図るため、地元小学生を対象とした「産業フェアin信州」出展ブースでのものづくり体験、一般成人を対象とした簡易汎用コンピュータ(Raspberry Pi)を活用した、自社工場へのIoT導入促進セミナー及び上記事業の成果発表会を、長野市で開催する事業。	715	536	地元小学生を対象にしたものづくり体験は、アンケート結果から概ね好評を得ており、今後対象の年齢層を広げるなど、継続的に実施していくことで地域企業やものづくりの魅力向上が期待される。
8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業						
80	スザッピーが歩むまちづくり探検隊～私たちが探す、地域のすばらしさ、魅力再発見～	須坂市	子どもたちのふるさとを大切にすることを育むため、市第1・2ブロックをフィールドとしてその地区の住民や市内の小中高の児童・生徒を対象に、地域の史跡や文化財等埋もれたお宝(資源)に気づくためのまち歩きを行い(第1回目)、次に気づいたお宝の活用について考え(第2回目)、その活用方法が可能かどうか関係者に問い合せ(第3回目)、市民の前でこうした取組について発表(第4回目)する事業。	614	473	まち歩きにより発見した情報をもとに、子どもたちや地域の方とまちを明るくするランプシェードを制作、子どもたち自ら考えた場所に設置を依頼するなど、楽しみながら地域活性化の活動を行うことができた。
81	みんなとZOOとわくわくわんパーク事業	須坂市	臥龍公園は市民の学びや憩いの場として広く愛されており、多様なボランティアの活動の場であるが、この公園の自然環境の整備や調査等の協働作業を通じて、より親しみやすい憩いの場としての利用向上を図り、地域を大切にすることを育む事業。	463	360	多様なボランティア、一般の方の参加による環境整備や自然の学びにより、臥龍公園の市民の憩いの場としての役割の一層の向上とともに、地域を大切にすることを育む取り組みとなった。
82	【長野県～100年後の未来へと繋ぐ】プロジェクト 長野県長野市大岡地区の移住定住に繋げる事業	NPO法人 元気お届け隊(千曲市)	大岡地区の「関係人口」の増を通じて移住・二地域居住の推進を図るため、地元住民に地域の良さを知ってもらうためのシンポジウムの開催、農家体験を含む農家民泊、銀座NAGANOでの大岡の特産品の販売を実施する事業	894	667	農家体験や、子どもたちによる棚田の稲刈り、銀座NAGANOでのイベントを通じて、大岡の良さをPRし再来訪を促すとともに参加者と地域住民との交流が生まれた。
83	スマイル・ママ・フェスタin須坂の開催	スマイル・ママ・フェスタin須坂実行委員会(須坂市)	子育てしやすい地域づくりのため、子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かした発表の場や親子が一緒に楽しみ交流できる場として須坂市民体育館で「スマイル・ママ・フェスタin須坂」を開催する事業。	467	315	子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かすことのできるブースやステージなど発表の場で、親子で一緒に楽しみ、他のママとの交流する等賑わいの創出となった。また、イベント時には、地域のおばあちゃん世代による託児やおじいちゃんグループによる昔のおもちゃづくりなど、世代間交流も図られた。
84	松川河川空間の有効活用	旭ヶ丘地域づくり推進プロジェクト(須坂市)	松川の左岸堤防沿いの歩道(全長2,530m)がアンダーパスの整備によりつながり、今後一体的な整備と活用を進めていくために、ウォーキングマップの作成や「松川四季の道フェスティバル」を開催するほか、歩道沿いに北信五岳の名入看板や休憩用ベンチを設置、ボランティアのベストなどを整備する事業。	1,150	887	松川左岸堤防を「松川四季の道」としてベンチの設置や清掃を行い、地域住民の憩いの場として整備したことにより、利用者が増加した。